

平成24年度

専門高校卒業生入試募集要項

〔夜間主コース〕

横浜国立大学経営学部

添 付 用 紙 (綴込み)

この要項には、次の本学所定の用紙が綴込みで添付されています。

- ① 入学願書・受験票・写真票
- ② データ票
- ③ 志望理由書
- ④ 入学検定料の払込取扱票（青色）
- ⑤ 振替払込受付証明書（お客さま用）貼付用紙
- ⑥ 入試関係書類送付用封筒：長3（本人宛）
- ⑦ 出願書類送付用封筒：角2
- ⑧ 住所氏名記入用紙

目 次

◎経営学部案内	2
1. 概 要	2
2. 学科案内	2
◎入学者受入方針・教育目標	3
◎平成 24 年度専門高校卒業生入試募集要項	5
1. 募集人員	5
2. 出願要件	5
3. 出願期間	5
4. 入学検定料払込期間	5
5. 出願手続	6
6. 選抜方法	7
7. 合格者の発表及び通知	7
8. 入学手続	8
9. 障害等のある入学志願者の事前相談について	8
10. 専門高校卒業生入試出願者への注意事項	10
11. 個人情報の取り扱いについて	11

☆ 専門高校卒業生入試の問い合わせ先
社会科学系学務第二係（経営学部担当）
TEL 045-339-3664（月～金 9:00～12:45、13:45～17:00）

経営学部案内

(夜間主コース)

1. 概要

本学部は、国立大学法人では2校にしかない経営学部であり、きわめて現代的な視点から研究・教育を行っています。1967年に国際都市、横浜に設置され、現在にいたるまで多くの研究成果と卒業生を輩出しています。時代の潮流に対応した先進の研究体制と、日本だけでなく世界で活躍できる有能な人材育成のための教育体制が、本学部の大きな特徴です。

本学部は、経営学科、会計・情報学科、経営システム科学科、国際経営学科から構成され、全学科に昼間主コースが設置されると同時に、経営学科には夜間主コースが設置されています。また、大学院博士課程前期・後期、ビジネススクールが併設されていますので、卒業後により高度の専門教育を受けることもできます。本学部学生の就職状況はきわめて恵まれています。卒業生は民間企業、官庁、大学院等に進み、広く社会に貢献しています。

経営学部の特徴として、自分が履修する科目の選択に際しては、学科の枠にとらわれず、他学科の科目も自由にとることができることがあげられます。自分の興味あるテーマを中心に幅広く学習できる環境にあるのです。

なお、国際交流にも積極的に取り組んでおり、毎年10名程度の交換留学生を派遣しています。

2. 学科案内

経営学科

夜間主コース・経営学科では、経営に関する基礎的かつ総合的知識についての体系的教育が行われます。多様化する企業経営の現実を理解するために基礎的な学力を養成するとともに、経営学を広く専門的に学習する教育プログラムが提供されます。

経営学、会計学、経営システム科学、国際経営学の4分野から8つの基本科目群が設定され、その上に立ち学生のニーズに対応する教育体系が設定されます。すなわち経営戦略・組織・企業環境・人間行動を主として教育するプログラム、会計学の基礎と応用を広く体系的に教育するプログラム、経済学・統計学・数学等の計量的アプローチにより企業の資源配分を教育するプログラム、世界的視野に立った経営のあり方や各国ごとの比較経営を教育するプログラム等により、多様な学生のニーズへの対応が行われます。

入学者受入方針・教育目標

横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

——横浜国立大学では、社会に貢献できる意欲的な学生を求めます——

- **真の実力を得たい！**
社会においてリーダー的存在になる真の実力を得たい人
- **洞察力を磨きたい！**
科学的探究心を尊重し、チャレンジ精神に基づく研究・創造の場を通して、深い知識と洞察力を獲得したい人
- **世界の舞台で活躍したい！**
国際性溢れる環境の中で、外国人学生と共にコミュニケーション能力を高め、世界に発信・飛躍したい人
- **高度な専門知識で社会に貢献したい！**
大学院に進学し、さらに高度な専門的知識を身につけ、専門的な職種や職業で社会に貢献したい人

自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語らいつつ、柔軟な発想と総合的・創造的な課題探求・解決能力を身につけ、社会の中核となってグローバルな共生社会に貢献したいと思う人を求めています。

【横浜国立大学学士課程の教育目標】

横浜国立大学の4つの精神—実践性・先進性・開放性・国際性—を踏まえて、本学は大学全体としての学士教育の更なる充実に向けた教育目標を定め、学内の各組織はそれぞれが担うべき学士課程の教育目標および育成人材像を明確にして、体系的な教育を実施します。

- (1) 学芸・諸科学に関する豊かな知的資産を学び、それらを活かす高度な実践的能力を備え、社会の中核となって活躍できる人材を育成する。
- (2) 研究成果に基づく教育を通して、豊かな知性・感性を養うとともに諸課題を解決に導く思考力や判断力を磨く。
- (3) 社会・文化・自然の多様性を尊重しつつ国や社会を超えて多様な人々と交流し、共生社会の実現を図る高いコミュニケーション能力を養う。
- (4) 高い倫理観を養いつつ積極的に課題を探求し、解決する強い意欲や責任感を高める。

※ 本学の詳細な教育目標・方針については、本学WEBサイトに掲載の『「学士力」を磨く YNU initiative』をご覧ください。

経営学部入学者受入方針・教育目標

経営学部では、社会の発展に貢献したい意欲的な学生を求めています。

企業は多面的な要素（ヒト、モノ、カネ、情報）と活動（研究開発、調達、生産、販売など）から構成され、複雑化しています。企業や組織の抱える問題に対する答えを出すのは容易ではありません。その答えを探す努力を惜しまない、次のような学生を求めています。

- 企業をはじめとする各種組織の経営に関する問題に興味のある人
- 興味を持ったら、その中の何かに対して疑問を持てる人
- 疑問を持ったら自ら解決に向かって行動できる人
- その過程で困難に出会っても積極的に立ち向かえる人

【高等学校で学んでほしいこと】

働きながら経営学を学ぶために、高等学校では、基礎となる数学、英語をはじめとして基本科目をしっかり学んでください。

【教育目標】

理論と実践の総合を追及する教育を実施することで、企業・組織が行う多様な計画・活動・運営・評価に関する問題発見と、その創造的解決ができる能力を養います。それを通じて今日の高度に複雑化した社会の中で、情報を的確に分析・判断し、環境にも配慮しつつ、国際的にも活躍できる人材を育成します。

平成 24 年度

専門高校卒業生入試募集要項

(夜間主コース)

1. 募集人員

経営学科 4人

2. 出願要件

次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

【基礎資格】

高等学校若しくは中等教育学校の職業に関する学科を卒業した者及び平成 24 年 3 月までに卒業見込みの者

【要件】

次の 1 及び 2 に該当する者

- 1 高等学校若しくは中等教育学校で、簿記又は情報に関する科目を修得した者及び修得見込みの者
- 2 平成 24 年度大学入試センター試験の学科の指定する教科・科目をすべて受験した者

3. 出願期間

平成 24 年 1 月 23 日（月）から平成 24 年 2 月 1 日（水）まで

(出願受付は郵便扱いのみとし、平成 24 年 2 月 1 日（水）17 時までに必着のこと)

受付期限後到着のものは受理しないので、郵便事情等を十分考慮して早めに送付してください。

ただし、平成 24 年 1 月 31 日（火）までの発信局の消印のある書留速達に限り、期限後に到着した場合でも受理します。

注) 土曜日、日曜日は郵便業務を行わない郵便局があるので事前に確認してください。

4. 入学検定料払込期間

出願期間に間に合うように払い込んでください。

払込場所：郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口

注 1. 入学検定料の払い込みは必ず、本冊子綴込みの「払込取扱票」を使用してください。

注 2. 土曜日、日曜日は払込ができませんので注意してください。

注 3. 払込済の「振替払込受付証明書（お客さま用）」は本学所定の貼付用紙に貼り付けて、出願書類と一緒に同封してください。

5. 出願手続

(1) 出願書類

ア	入学願書・受験票・ 写真票・データ票	本学所定の用紙
イ	写 真	提出前3ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽(縦4cm×横3cm)の同一写真を受験票と写真票に貼付してください。
ウ	調 査 書	文部科学省が定めた様式により、出身学校長が作成したもの。 (注) 指導要録の保存期間の経過、廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書に加えて、成績証明書又は単位修得証明書等を調査書に代えて提出してください。 <u>これらの証明書等が提出できない場合は、卒業証明書に加えて、学校長からの「発行できない旨の文書」を提出してください。</u>
エ	志 望 理 由 書	本学所定の用紙に自筆で記入してください。
オ	検 定 料 及 び 振替払込受付証明書 (お客さま用) 貼付用紙	10,000円 注1. 検定料の払込は必ず、本冊子綴込みの「払込取扱票」を使用してください。 注2. 「払込取扱票」の※に、入学志願者(本人)の住所・氏名・電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入してください。 注3. 「振替払込請求書兼受領書」及び「振替払込受付証明書(お客さま用)」を郵便局・ゆうちょ銀行受付窓口から受け取る際には、必ず受付局日附印を確認してください。 注4. 振替払込受付証明書(お客さま用)貼付用紙(本学所定の用紙)に検定料を払い込んだ際に郵便局・ゆうちょ銀行受付窓口から受け取る「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼付してください。 注5. 検定料が払い込まれていない場合又は払込済の「振替払込受付証明書(お客さま用)」が所定の貼付用紙の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しません。
カ	返 信 用 封 筒	本学所定の封筒1通。この綴込みの封筒に住所・氏名等を記入し、所定の切手を貼付してください。
キ	住所・氏名記入用紙	本学所定の用紙

(2) 出願書類等の郵送先

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79 番 4 号

横浜国立大学社会科学系学務第二係（経営学部担当）

なお、出願書類は、志願者個々の出願書類を本学所定の出願書類送付用封筒（角形 2 号）に入れ、『書留・速達』で郵送してください。

6. 選抜方法

(1) 入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績と個別学力検査等として実施する面接の成績を総合して行います。

面接では、複数の面接員による個人面接で、志望動機と企業経営への興味や学問に対する姿勢などを評価します。

なお、大学入試センター試験で受験を要する科目（1 教科 2 科目又は 2 教科 2 科目）は、

ア 簿記・会計、情報関係基礎から 1 つ

イ 英語、数学 I から 1 つ

注) イについて英語と数学 I の両科目を受験した場合は、いずれか高得点の科目の成績を採用します。また、英語はリスニングテストを含みます。（「リスニングテスト」の免除を許可された者を除く。）

(2) 配点 (350 点満点)

ア 簿記・会計、情報関係基礎から 1 つ 200 点

イ 数学 I、英語から 1 つ 100 点

ウ 面接 50 点

注 1. 数学 I、英語の両科目を受験した場合は、いずれか高得点の科目の成績を利用します。

注 2. 「簿記・会計」、「情報関係基礎」は、100 点満点を 200 点満点に換算します。

注 3. 「英語」を受験した場合は、筆記試験 200 点満点とリスニングテスト 50 点満点の合計 250 点満点を以下のとおり 100 点満点に換算します。

$$(\text{筆記試験 } 200 + \text{リスニングテスト } 50) \times 0.8 \times 0.5$$

(3) 面接試験の日時・場所

平成 24 年 3 月 13 日（火）13 時 00 分より 経営学部

7. 合格者の発表及び通知

選考の結果は、平成 24 年 3 月 21 日（水）13 時頃、本学ホームページに合格者受験番号を掲載するとともに、文書で合格者に通知します。

（ホームページアドレス <http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>）

注 1. 合格者受験番号の掲示発表は行いません。

注 2. 携帯電話には対応していません。

注 3. 電話による合否照会には応じません。

注 4. 掲載期間は概ね 4 日間程度です。

8. 入学手続

合格通知を受けた者は、入学手続を所定の期間内に完了してください。

(1) 入学手続締切日

平成24年3月27日(火)まで。(必着)

(2) 入学手続方法

ア 入学手続をする際は、合格通知書に同封する「入学手続について」を参照の上、入学手続期間内に必着するよう所定の封筒を使用して、社会科学系学務第二係(経営学部担当)宛に「書留・速達」で郵送してください。

イ 入学手続書類の郵送先

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号
横浜国立大学社会科学系学務第二係(経営学部担当)

(3) 入学手続に必要な経費

入学料(夜間主コース) 141,000円〔現行〕

注1. 入学料は、改定される場合があります。

注2. 詳細は入学手続書類と一緒に送付します。

(4) 入学手続の注意事項

ア 専門高校卒業生入試合格者が、入学手続期間最終日までに「入学手続」を完了しない場合は、専門高校卒業生入試合格者としての資格を失います。

イ 本学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続を行うことはできません。また、他の国公立大学・学部に入学手続を行った者は、これを取り消して本学に入学手続を行うこともできないので注意してください。

ウ 入学手続完了者が事情により入学辞退した場合、いかなる理由があっても入学料は返還できません。

(5) 授業料

授業料(夜間主コース) 前期分 133,950円〔現行〕

(年額 267,900円)〔現行〕

注1. 授業料は、改定される場合があります。

注2. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料が適用されます。

9. 障害等のある入学志願者の事前相談について

下表に該当する者(出願受付締切後の不慮の事故による負傷者等を含む)は、受験及び修学上特別な措置を必要とすることが起こり得ますので、出願する前に必ず社会科学系学務第二係(経営学部担当)へ下記の様式により事前に相談してください。

なお、下表から判断できない場合については、お尋ねください。

区 分	障 害 等 の 程 度
視覚障害	・ 両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のも
聴覚障害	・ 両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のも
肢体不自由	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のも 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のも
病 弱	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のも 二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のも

(様式) A 4 判縦

平成 年 月 日

横浜国立大学長 殿

ふりがな

氏 名

生年月日

住 所 〒

電話番号

横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

1. 志望する学部・学科・課程・コース
2. 身体の障害の種類、程度
3. 専門高校卒業生入試の受験に際して希望する受験特別措置
4. 入学後の修学に際して希望する特別措置
5. そ の 他

(添付書類) 診断書または身体障害者手帳 (写)、その他参考資料

10. 専門高校卒業生入試出願者への注意事項

- (1) 出願書類について、不備がある場合は受理しません。
- (2) 出願後の書類は、一切返付しません。
- (3) 本専門高校卒業生入試は、後期日程の一部として実施します。本入試に出願した場合、本学における本入試以外の後期日程及び他大学・学部の後期日程には、出願できません。
- (4) 出願後に現住所・連絡先等を変更した場合は、必ず社会科学系学務第二係（経営学部担当）へ連絡してください。
- (5) 合格者には、「合格通知」及び「入学手続について」を郵送します。なお、可否に関する電話での問い合わせには一切応じません。
- (6) 払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

ア 検定料の返還請求ができるもの

- (ア) 検定料を払い込んだが専門高校卒業生入試に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
- (イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- (ウ) 無資格者（志願者が入学願書表面の「大学入試センター試験受験科目」表に○印を記入して、学部・学科等が指定する指定教科・科目を全て受験済みであると申告したにもかかわらず、本学が大学入試センターからの成績提供を受けた結果、指定教科・科目を1科目でも受験していなかったことが新たに判明した者）であった場合。ただし、この場合には、申し出（平成24年3月31日まで）により、入学検定料の一部7,800円を返還します。

イ 返還請求の方法

①返還請求の理由、②氏名（ふりがな）、③現住所、④連絡先電話番号を明記した「検定料返還請求願（様式は問わない）」を作成し、必ず「振替払込受付証明書（お客さま用）」を添付して、社会科学系学務第二係（経営学部担当）へ速やかに郵送してください。

送付先 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号
横浜国立大学社会科学系学務第二係（経営学部担当）

- (7) 出願者に対する宿泊施設等の斡旋については、別冊「横浜国立大学受験ホテル宿泊のご案内」を参照してください。
- (8) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ送達されますので、ご承知おきください。

11. 個人情報の取り扱いについて

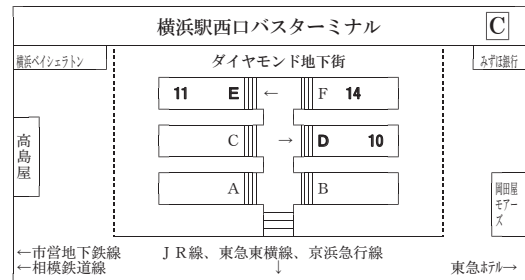
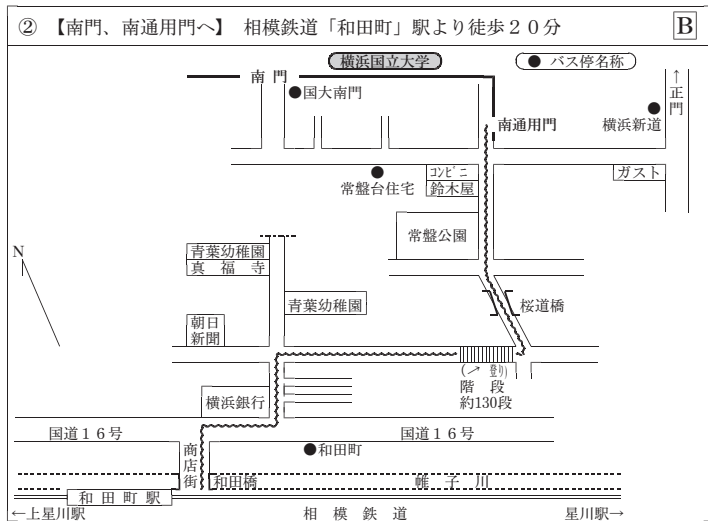
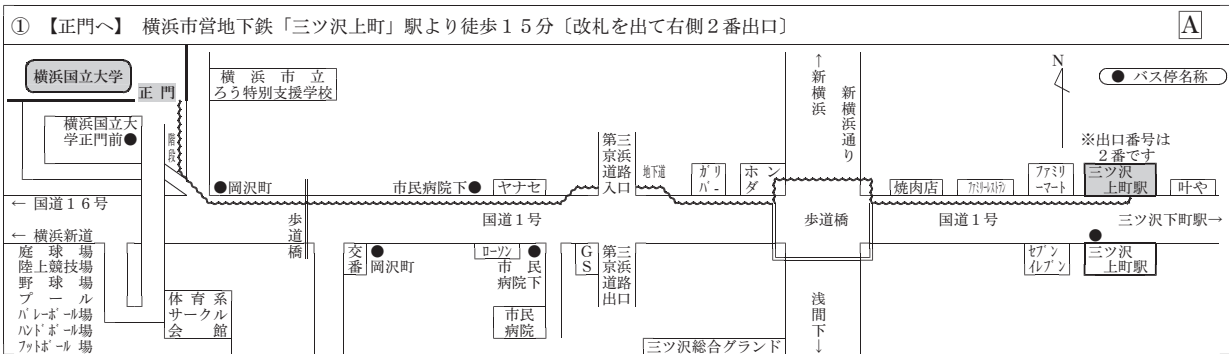
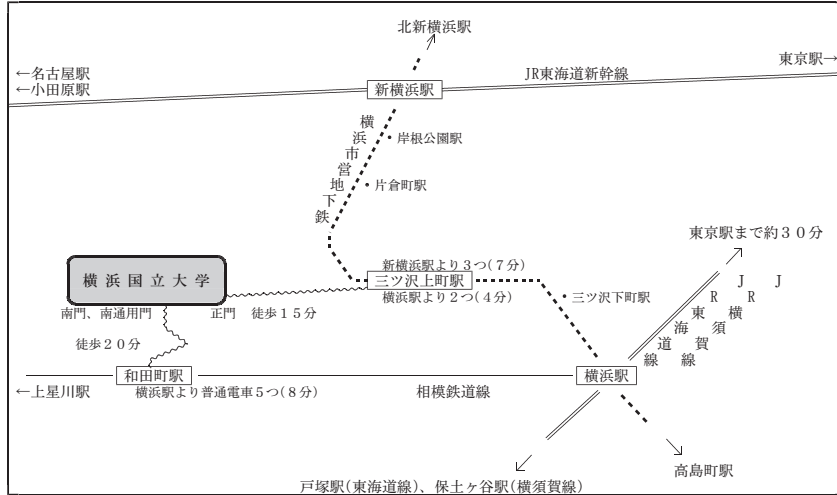
志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除等の福利厚生関係の資料、本学における諸調査及び研究の資料としても利用することがあります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。それ以外の目的に個人情報が利用または提供されることはありません。

注意!!

試験日や下見時に、本学周辺（特に岡沢町バス停から正門までの間にある通路・階段など）や最寄駅（和田町、三ツ沢上町、横浜）で、本学職員を装って受験生を誘導・整理し、受験番号・住所・氏名・電話番号を記入させて後に「現金」を請求する者がいますが、これらの者と本学とは一切関係がありませんので、十分に注意してください。

交通案内 (バスは、道路混雑等で予定どおり運行できないこともあり、試験当日は①または②による徒歩を奨励します。)



横浜駅からのバス案内 横浜駅西口バスターミナルから、バスで15分～25分ほどかかります。

- 平日は、大学構内を通行する路線バスが運行されます。(土曜日は運行されません。)
- ・市営バス 「201系統 循環内回り 国大経由 横浜駅西口」行 (F階段14番)
 - ・相鉄バス 「浜10 横浜国大経由 横浜駅西口」行 (D階段10番)
 - ・市営バス 「329系統 急行 松本経由 横浜駅西口」行 (F階段14番)

- 以下の路線バスでは、バス停「岡沢町」で下車してください。
- ・市営バス 「202系統 循環外回り 和田町経由 横浜駅西口」行 (E階段11番)
 - ・相鉄バス 「浜5 交通裁判所経由 横浜駅西口」行 (D階段10番)
 - ・神奈中バス 「01系統 松本・梅の木経由 中山駅」行 (F階段14番)
 - ・市営バス 「201系統 循環内回り 松本経由 横浜駅西口」行 (F階段14番) ※土曜日のみ運行

※1 各バスの時刻表や経路等は、横浜市交通局、相鉄バスまたは神奈中バスのホームページ等により各自で確認してください。(このバス案内では、運行本数が少ない路線も掲載しています。)

※2 バスは、道路混雑等で予定どおり運行できないこともありますので、試験当日は①または②による徒歩を奨励します。

横浜国立大学経営学部

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79 番 4 号

TEL (045) 339-3664 (平日 9:00~12:45、13:45~17:00)

(社会科学系学務第二係「経営学部担当」直通)